

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点目標】
『学びを見通し、自分の目標に近づこうと努力できる 子どもの育成』
 〔笑顔!〕〔学び合い!〕〔習慣!〕
 TEL0139-52-0524 FAX0139-52-5489

『魔法の言葉』

南が丘小学校長 中山 秀悦

テレビはサッカーW杯の話題で持ちきりです。サムライブルー日本チームの活躍で、ますます盛り上がりそうなお茶の間。「子どもたちも気になっているかな。寝不足の子はいないかな。」と校門前で様子を見ながら声を掛ける今日この頃です。

好天の下で子どもたちがよく頑張ってくれた運動会。6年男子走り幅跳びで41年ぶりの新記録も(本校児童から)出た町内陸上大会という体育的行事がまず一段落。学校は修学旅行、宿泊研修そして夏季休業前の区切りに向けて、また切り替えの再スタートを切ったところです。

先日は檜山教育局の学校指導訪問があり、各教室の授業も参観していただきました。方眼黒板を使つてのノート指導。実物投影機を使って他の子と意見をつなげる授業。ALTとの外国語活動。数社の新聞の拡大コピーを使って比較させる授業や、ただ書かせるのではなく、一人一人の作品でポイントを確認しながら指導する書写の授業など。生き生きとした子どもたちの表情に、そして我々が入っていても、穏やかに会釈するだけで集中の途切れない南小の子どもたちに、そんな指導をしてくれる先生方に、また幸せを感じる私でした。

理科の実験用具を作る授業もありました。部品のビニル導線を部分的に剥いで接点を作る作業。同じ物を4本作らなければならなかったのですが、子どもたちの作業のスピードは若干違います。少し焦ったような子も…。でも押さえさせたい要点は1本目と同じ。授業時間配分を見通し、事前に同じ部品を何本か作っていた教師は、「よし。これは先生のものと同交換ね。次行こう!」。その瞬間、その子たちの表情がぱっと明るくなりました。

教師の一言で子どもたちが目を輝かせたり、気持ちを切り替えたり、前向きになったりすることがあります。それはまさに『魔法の言葉』。

今回のWカップサッカーでも、2ゴールを決めている乾選手の活躍のきっかけは、前半終了時の西野監督の「なんか、重そうだな。シューズに何か入っているんじゃないか。」という声かけだったといひます。その一言でシューズを替えてみた乾選手は、気持ちも切り替えて後半に臨み、あの1点目のゴールを決めたのだそうです。

私には、相手の心を動かすような『魔法の言葉』は使えないかもしれませんが、でも逆に、教師という仕事を続ける上で支えとなっている、教え子のお母様からいただいた言葉があります。

「あの子が言ったんです。俺が総理大臣になりたいと言っても笑わないのは、先生だけだって。」私はその子に何にもしてあげてはいないのですが、今でもたまに、仕事で行き詰まりそうな時に思い出すのです。いつでも子どもたちに、先生方に期待しています。そして自分自身にも…。もしかしたらこれが、私にとっての『魔法の言葉』なのかもしれません。

文月、7月になります。学校はこの1か月で、子どもたちが自分自身で夏季休業中を乗り越えられる規律性や生活習慣、つまり学習体力・生活体力を整えなければなりません。水辺に親しむ時期にもなります。観光客も増える頃です。子どもたちが安心して、安全に過ごせるよう、私たち大人も目配り、心配りをしていかなければなりません。南小の子をどうぞよろしくお願い致します。

南が丘小学校大運動会が終わりました!

～天候に恵まれ、練習の成果を存分に発揮できた運動会でした～

6月3日(日)、青空のもと、南が丘小学校大運動会が行われました。当日は、江差町の照井町長様、太田教育長様はじめ、教育委員の皆様など、多くのご来賓の方々、地域、保護者の皆様が見守る中、全校児童74名は、「全力・協力・南小魂!!」の運動会スローガンのもと、最後まであきらめず一生懸命競技に参加しました。



1年生は、初めての小学校の運動会。個人競技は、お家の人と一緒にゴールを目指しました!



紅白共に力を出し切った「全校綱引き」。力と力がぶつかり合い、とても見ごたえのある勝負となりました。



最後まであきらめず真剣に走る姿が素敵でした!



南小伝統の「親だるまりレー」。子どもたちの競技は、ゴール直前まで勝敗の予測がつかない大接戦となり、大変盛り上がりしました。

地域の方も一緒になり、毎年恒例の「鮫踊り」を踊りました。



バトンをしっかりと受け継ぎ、最後まで勝負をあきらめなかった全校リレー。



運動会終了後、1年生は、運動会の思い出を絵で表現しました。玉入れや踊りが楽しかった様子が描かれていました。小学校生活はじめての運動会、たくさんの思い出ができたようです。

運動会アンケートへのご協力ありがとうございました!

運動会アンケートへのご協力ありがとうございました。アンケートについては、A:「とてもよかった」、B:「よかった」の肯定的評価が95%を超える非常に高い評価をいただきました。ありがとうございました。

しかし、来年度に向けた貴重なご意見も頂いております。

*「土曜日開催の方がいい」や「今日曜日開催で」。

*運動会後の振替休業日が2日間あった方が子どもの体が休まるのではないかと。

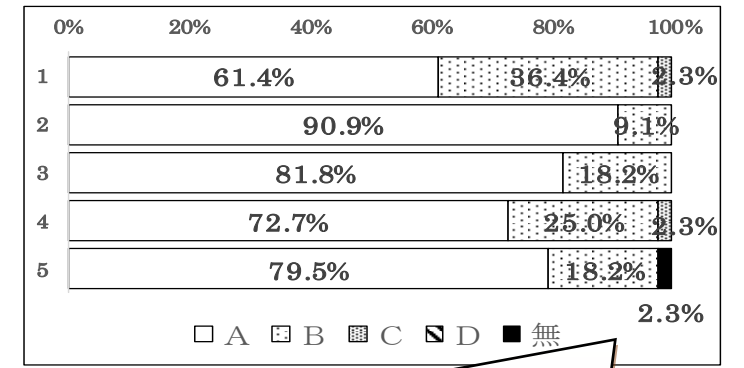
*観覧席の場所取りについて「今年のようなやり方がいい」や「くじ引きがいい」。

*もっと子どもたちの様子が見える開会式、閉会式の並び方や競技方法の工夫。

その他、競技に対するご意見等も頂いております。

学校では、運動会の反省を行い、子どもの変容の確認と同時に、来年度に向けた改善等を行っていき、子どもたちにとって有意義な学習(学校行事)にしていきたいと思います。

アンケートへのご協力、運動会の準備、当日の運営等を含めた保護者の皆様のご協力、ありがとうございました。



- 「運動会の期日はいかがでしたか。(曜日等も合わせてご意見願います)」
 - 「子どもたちは、いきいきと競技や種目に取り組んでいましたか。」
 - 「子どもたちの観覧態度や応援の仕方はいかがでしたか。」
 - 「教職員の指導や運営はいかがでしたか。」
 - 「個人・団体種目や表現はいかがでしたか。」
- A:「とてもよかった」 B:「よかった」
 C:「あまりよくない」 D:「よくない」 無:「無回答」

いじめは絶対許されない！

～「いじめアンケート」の実施～

「いじめ」問題の未然防止と早期発見を目的に、「いじめアンケート」調査を実施しました。

【いじめの定義】

「児童に対して、当該児童が在籍する学校に在籍している等、当該児童と一定の人間関係にある他の児童が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）であって、当該行為の対象となった児童が心身の苦痛を感じているもの」

南が丘小学校では、「いじめ防止基本方針」を策定し、「けんか」や「ふざけあい」など、見えない所で子どもたちが嫌な思いをしている場合もあるため、背景にある事情の調査をしっかりと行うとともに、児童の気持ちをしっかりと理解し、児童に寄り添うことを全教職員で確認しています。

【第1回「いじめアンケート調査」では】

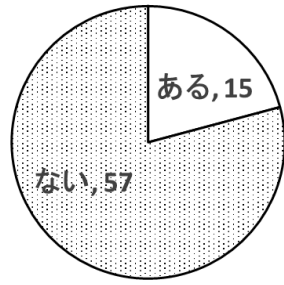
「あなたは、今年4月から今日まで、嫌な思いをしたことがありますか」の質問に対して、15名の児童が「ある」と回答しています。

「嫌な思い」の内容を見てみると「たたかれる、けられる」、「仲間はずれ」、「悪口」と回答する割合が高くなっています。

「そのような嫌な思いをした時に誰に相談するか」の質問に対しては、「保護者」が最も多く、続いて「先生」、「友達」となっています。

しかし「誰にも相談しない」と答えた児童がいるのも事実です（3名）。

この結果を受け、児童と教職員との良好な人間関係を築くとともに、南が丘小学校「いじめ防止プログラム」のもと、計画的な「いじめ未然防止」の取組を行ってまいります。



不登校に係る相談窓口一覧

学校以外にも、次のような相談窓口があります。

○ 子ども相談支援センター

- 電話相談
☎0120-3882-56（無料、毎日24時間対応）
- メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp ※急ぎの場合は電話相談を利用してください。
- 来所相談（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）
 - ①子ども相談支援センター
相談場所：札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館
※上記電話相談の電話番号で、予約の案内をしています。
 - ②北海道立教育研究所
相談場所：江別市文京台東町42番地
※予約電話番号：011-386-4520

○ 樺山教育局の教育相談電話

- 教育相談電話
0139-52-1123（月曜日から金曜日 8:45～17:30）

○ 管内で不登校に係る相談ができる窓口等

相談窓口	電話番号	相談時間等
江差町教育委員会学校教育課	0139-52-1059	月曜～金曜（祝日除く） 8:45～17:15

小学校に入り、集団の中での生活が始まると、「いじめ」問題のみならず、勉強や友達関係など、子どもたちは様々な不安や心配事を抱える時期です。

子どもたちが「学校に行きたくない」と口にする等、些細なことでもかまいませんので何かありましたら、学校まで連絡ください。

尚、学校以外にも左記のような「不登校に係る相談窓口」が開設されております。

町内小学校陸上大会終わる！

平成30年度江差町小学校陸上競技大会が6月13日（水）に開催されました。当日は天気にも恵まれ、南が丘小学校の子どもたちも自分の目標に向けて一生懸命に競技に取り組むことができました。

また6年生の君は、6年男子走り幅跳びで、大会新記録を樹立しました。入賞者の紹介をします。（敬称省略）

1年男子80m 1位 15秒9 7位 18秒7	1年女子80m 8位 18秒6
2年男子80m 2位 15秒4 4位 15秒6	2年女子80m 7位 17秒4
3年男子100m 1位 18秒2 3位 19秒3 5位 19秒8	3年女子100m 2位 20秒0 3位 20秒1 7位 21秒2 7位 21秒2
4年男子100m 5位 18秒4 6位 18秒6 8位 19秒2 8位 19秒2	4年女子100m 5位 19秒0
5年男子100m 5位 18秒2	5年女子100m 5位 17秒7
6年男子100m 1位 14秒4 4位 16秒9	5年女子800m 2位 3分16秒4 6位 3分53秒9
5年男子1000m 6位 5分18秒3 7位 5分29秒2 8位 5分34秒3	5年女子走り幅跳び 2位 2m92cm 4位 2m76cm 6位 2m57cm 7位 2m21cm
6年男子1000m 2位 3分44秒0 3位 3分58秒6 5位 4分12秒9 6位 5分23秒8	6年女子走り高跳び 6位 95cm
6年男子走り幅跳び 1位 4m54cm（大会新） 5位 2m77cm	5年女子ボール投げ 1位 24m14cm 8位 9m13cm
5年男子走り高跳び 1位 1m0cm	6年女子ボール投げ 5位 28m80cm
5年男子ボール投げ 5位 33m16cm 8位 25m62cm	1～4年女子リレー 4位 南が丘A 1分21秒6
6年男子ボール投げ 4位 43m65cm 5位 42m65cm	1～4年男子リレー 2位 南が丘A 1分14秒2 4位 南が丘B 1分16秒7 5, 6年女子リレー 5位 南が丘A 1分14秒0 5, 6年男子リレー 4位 南が丘B 1分11秒7

7月行事予定

- 2日（月）クラブ
- 3日（火）5年生追分学習、4年図書館見学
パートナーティーチャー来校
- 4日（水）ALT来校、チャレンジタイム
- 5日（木）6年生修学旅行
- 6日（金）6年生修学旅行、チャレンジタイム
- 9日（月）委員会
- 10日（火）納入日、眼科検診、5年追分学習

- 11日（水）一斉あいさつ運動、全校集会、
チャレンジタイム
- 12日（木）参観日（低学年）、3年学年レク
- 13日（金）参観日（高学年）、5年追分学習、
4年学年レク
- 16日（月）海の日
- 17日（火）5年宿泊研修、
げんきの森活動（1, 2年）

- 18日（水）5年宿泊研修、チャレンジタイム
- 20日（金）チャレンジタイム
- 23日（月）ALT来校、クラブ
- 25日（水）納入日、チャレンジタイム
- 26日（木）全校集会、午前授業（給食なし）
- 27日（金）夏季休業開始、子ども朝活
- 30日（月）子ども朝活



地域・関係機関との連携を図り

南が丘小学校では、地域や関係機関との連携を図った教育活動を行っております。

6月に行われたいくつかの取組を紹介します。

5年生「江差追分学習」の取組

19日（火）から5年生の「江差追分学習」が始まりました。南が丘小学校では、ふるさと発見学習を教育課程に位置



づけております。5年生は、総合的な学習の時間で「江差追分学習」を実施しています。指導して下さるのは、第25回江差追分全国大会優勝者である菊地 勲氏です。菊地師匠は、毎年、本校の「江差追分学習」をご指導くださっております。

5年生の練習の成果は、7月に行われる参観日で発表する予定となっております。

江中からの外国語における「乗り入れ授業」

江差中学校の英語担当の五十嵐敏彦教諭が5、6年生の外国語で授業を行っています。

担任や本校の上野教諭が主となり授業を進めますが、五十嵐教諭は、アクセントに気をつけた英語での発音をしてもらえることから、子ども達も、そばに外国の方がいるかのように、授業に参加できます。



楽しく外国語でのコミュニケーション活動が図られています。

P T A 研修委員会の皆さんによる花壇整備

6月5日（火）にPTA研修委員会の皆さんによる学校前の花壇の整備が行われました。当日は、1、2年生の子ども達も一緒にお手伝いをしました。

今、学校前の花壇には、たくさんのきれいな花が咲いています。

研修委員会の皆様、ありがとうございました。

